

9月29日(月)

壊れた玩具おもちゃをどうしますか

今日の日

2025年9月29日 ～ 10月5日

翻訳 ハンコック 真由美

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は新改訳聖書第三版を使用しています
※翻訳・編集以外でも協力して下さっている兄弟姉妹がいます

御茶の水キリストの教会

聖書朗読 詩篇 51:1~17

神である主の霊が、わたしの上にある。主はわたしに油をそそぎ、貧しい者に良い知らせを伝え、心の傷ついた者をいやすために、わたしを遣わされた。捕らわれ人には解放を、囚人には釈放を告げ、
イザヤ 61:1

お父さんが息子に玩具のトラックをあげました。その時に、「遊び方を教えてあげるね、壊してしまわないように。」と言いましたが、息子は乱暴に扱ったので、トラックはすぐに壊れてしまいました。息子は壊れた玩具を父親に持って行って、「壊れちゃった。」と言いました。

私たちも同じようなことをします。人生を乱暴に扱って“壊してしまう”ことがあります。壊れてしまった夢、心、関係。私たちは壊れた玩具をどうしましょうか。

選択肢がいくつかあります。何も壊れていないようなふりをすることもできます。自分で直そうとして、壊すのは簡単だけれども、直すのは難しいとわかります。悲しいことに、壊れた玩具を捨ててしまう人もいます。

ダビデは、“砕かれること”の価値を私たちに教えてくれます。『神へのいけにえは、砕かれた霊。砕かれた、悔いた心。神よ、あなたは、それをさげすまれません。』（詩51:17) 人生とは自分の壊れたものを直そうとすることではありません。私たちが砕かれて、どのように直されるかです。

夢が破れた時、人間関係が壊れた時には、壊れたかけらを私たちの天の父に持っていくのです。「壊れちゃった」と言うのではなく、「お父さん、ごめんなさい。私が壊しました。」と言うのです。その時に神様が何とおっしゃるか、もう私たちは知っています。「あなたが壊してしまったことは知っている。でも、わたしは直すことができる。壊れたものをわたしに預けなさい。」

讚美歌 226 地に住める神の子ら

祈り 親愛なる父よ。あなたがせつかく下さったたくさんの素晴らしい贈り物を壊してしまって申し訳ありません。あなたのみもとにそれを全部持っていきます。どうぞ癒してください。イエス様のお名前によって。アーメン。

テキサス州 ラボック / デイビッド・ラングフォード

9月30日(火)

私の助けはどこから来るのか

聖書朗読 詩篇 121篇

私の助けは、天地を造られた主から来る。

詩 121:2

私は自然の中で山が特に好きです。私はウエスト・バージニア州の山の中で育ちました。山を見るといつも気分が癒され平穏な気持ちになります。山は私に強さと永遠を語ります。子どもの頃、欽定訳聖書*の中で詩篇121篇を見つけたときは心が躍りました。『私は山に向かって目を上げる。私の助けは、どこから来るのだろうか。』私が愛してやまない聖句です。(*編注: 1611年に英国王ジェームズ1世の命によって翻訳編集された英訳聖書)

1989年、私はサンフランシスコにいました。ダウンタウンを歩いている時に、大地震が発生しました。もはや自然は安心できて頼れて永続的なものでは無くなりました。その日、地面が揺れただけではなく、私が自然の中で感じる安心感も揺らぎました。地球は不安定で脆弱です。地球も真の助けを与えることはできないのです。

さて、詩篇121篇はただの意見ではありません。質問です。『私は山に向かって目を上げる。私の助けは、どこから来るのだろうか。』その答えは2節にあります。『私の助けは、天地を造られた主から来る。』地には力も安全も永続性もありますが、地を造られた方にはあります。自然の偉大さは、ただ天と地の神様を指し示しているのです。

聖歌 480 輝く日を仰ぐとき

祈り 親愛なる父よ。私は山に向かって目を上げましたが、そこに助けはありません。山上で目を上げ、あなた様を見つけました。あなたが、きのうもきょうも、いつまでも同じであられることに感謝いたします。あなたは私の強さであり、永遠のお方です。あなたを崇め信頼いたします。イエス・キリストのお名前によって、あなたの御座に進みます。アーメン。



テキサス州 ラボック / シャーロット・マイズ

10月1日(水)

神様の救い

聖書朗読 詩篇 124篇

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヨハネ 3:16

あなたが危険の只中または恐怖の只中にいると想像してください。死に直面した状況で、あなたは神様に叫んで助けを求めますか。

私の親しい友人はそういう体験をしました。彼女は山道に駐車していたジープの助手席に乗っていました。突然、彼女は後ろに転がり出しました。あっという間にスピードが早くなりました。彼女の夫はブレーキをかけて車外に出ましたが、下り続ける車に押し倒されてしまいました。車が崖っぷちに向かって疾走するなかで、彼女はただ神様に助けを求めました。彼女は後に、その時神様が働いてくださったのを目撃したと述べています。一本の木がその車を止めて、彼女の命は助かったのです。

ダビデは神様に叫び、何度も助けられました。『もしも主が私たちの味方でなかったなら…荒れ狂う水は私たちを越えて行ったであろう。』(詩篇124:2a, 5)と書いています。

神様の偉大な救いはイエス様を通して来ました。私たちは永遠に神様から離れてしまう問題に直面していましたが、そこにキリスト様が介入し、私たちの罪を負い、命を与えてくださったのです。天から下って来られ、希望が生まれました。もし救いが目の前に見えなくても、そこに神様はおいでなのです。あなたが一番困難な目にあっている時、神様を探してください。神様は私たちの味方です。

讚美歌二編 おおみ神をほめまつれ

祈り 天の父よ。私たちがどうしようもない状況の時に、イエス様を送ってください。私たちの罪から救い出し、希望を与えてくださってありがとうございます。イエス様のお名前によって。アーメン。

コロラド州 プエブロ / キャロル・ローズ

10月2日(木)

あなたは神様にとって大切

聖書朗読 詩篇 139:1～10

私が暁の翼をかって、海の果てに住んでも、そこでも、あなたの御手が私を導き、あなたの右の手が私を捕らえます。
詩 139:9～10

火曜日の朝の新聞に目を通していると、近くの郡で大火事があり2名の消防隊員が死亡したという見出しがありました。数秒間、その方たちを失った家族や友人たちのことを考えました。そして、その記事を読み進めていくと、なんと死亡した2名のうち一人は私の従兄弟だったのです。

従兄弟のトムは44歳でカリフォルニア州タスティン市の消防署長でした。新聞記事は私個人に関係するものとなりました。トムは父の弟ハーブの息子でした。ハーブは48歳の若さで亡くなっています。トムと私はそれほど近しかったわけではありませんが、家族の集まりに行くと、彼や従兄弟たちがブルーグラス(編注:アメリカ南部で生まれたカンントリー音楽)を演奏していたものです。

私たちの天の父は、新聞記事一つ一つに繋がる一人ひとりをご存じなんだと気づいて感銘を受けました。神様は彼らの頭の髪の毛の数さえご存じなのです。彼らがすわるのも立つのもご存じです。彼らの思いを遠くから読み取られます。神様はご自分のひとり子を彼らに与えました。彼ら一人ひとりが神様にとって非常に大切なのです。

あなたは神様にとって大切な人です!仕事やお店ですれ違う知らない人たちも、新聞記事に出てくる人たちも、神様にとって大切な人なのです。どうかして時間を作って、彼らに神様がどんなに大切に思っているかを伝えていきましょう。

讃美歌 324 主イエスは すくいを

祈り 全てのものの主よ。あなたは私たち一人ひとりを知り、愛しておられます。私たちは知っている数人を愛するのに苦労しています。すべてをご存じのあなたを称えます。どうぞ今日私たちの心を愛で満たし、いつもは気に留めない人たちに目を向けることができますように。私たちを通して彼らを愛してくださいように。あなたのお名前によって。アーメン。

カリフォルニア州 オークパーク / アンディ・ウォール

10月3日(金)

喜ぶ時

聖書朗読 詩篇 145:13～21

いつも主にあつて喜びなさい。もう一度言います。喜びなさい。ピリピ 4:4

精神が高揚した時、どういう感覚だったかを覚えているのは何と素晴らしい賜物でしょう。深い淵から引き上げられ、苦しみから救われ、試練の時が終わるのだとわかった時。大切な友人と巡り会ったり、思いがけないプレゼントをいただいたり、自分の気持ちを完璧に表現した賛美のメロディーを聞いた時。私たちの目を輝かす自然を見た時、または、いつまでも心に残る家族の集まりの暖かさを感じた時。

そういう時、その気持ちを適切に表現する言葉は見つからないかもしれません。しかし、何百年も前に書かれた詩篇145篇から、詩人の熱意を汲み取ることができます。詩人は創造主を賛美し、高められ、育まれ、守られ、安心していただけることへの感謝の念に溢れています。そして、この賛美と喜びの歌には、『代々限りなく』『すべての生けるもの』が含まれます。

ですから、幸せなとき、自分の感情を説明したり、幸福を感謝したりする言葉が見つからない時、その手助けになるものがあります。この詩篇です。詩人が古いにしえに私たちに残してくれた喜びの詩篇を開くことができます。

讃美歌 158 あめには御使 喜びうたえ

祈り 私たちの神様。あなた様の栄光に満ちた創造のみわざに驚嘆します。あなたの偉大さを語る言葉を残しておいてくださったことに感謝いたします。イエス様を通してお祈りいたします。アーメン。



コロラド州 デンバー / キャロリン・ハンター

10月4日(土)

神をほめたたえよ

聖書朗読 詩篇 148篇

彼らに主の名をほめたたえさせよ。主の御名だけがあがめられ、その威光は地と天の上にあるからだ。
詩 148:13

神様に近いと感じる特別な場所があなたにはあるでしょうか。私にとっては砂浜がそうです。海の大きな広がりを見て、そこには海しかなく空との境目が遠くに見えます。その全ての壮麗さを前にすると、どうしても神様の創造の不思議さに考えが及びます。

詩篇148篇の作者の賛美を思い出します。彼は、上のものから下のものまで、神様を褒め称えました。日、月、輝く星から、海の巨獣、すべての淵に主をほめたたえさせました。彼は、ご自分の命令で全てを造られた神様を褒め称えました。

よく考えてみると、天と地のすべてのものを創造された同じ神様が私を愛してくださっています。こんなにちっぽけな私なのにも関わらず、すべての神様の創造物の中で私は砂の一粒にしかすぎないのに、神様が私を愛してくださっている、これを認識できるのは素晴らしいことです。ただただ、神様はどんなに最高で、すごくて、荘厳で、素晴らしい方かを私に思い起こさせます！

*地球は天国で満ち溢れ
ありふれた柴はすべて神で燃えている
だが それを見る者だけが靴を脱ぎ
残りの者は座ってブラックベリーを摘む*

—エリザベス・バレット・ブラウニング*

(*編注：イングランドの詩人。詩人ロバート・ブラウニングの妻。1806-1861)

讚美歌 73 くすしき神 たえなる主よ

祈り 親愛なる主よ。へりくだって、あなたの前に壊れた人生を差し出すことができますように。愛とあわれみをもって、あなたが私たちを受け入れてくださることを知っています。イエス様のお名前によって。アーメン。

オレゴン州 セーラム / キャサレン・ノーフ

10月5日(日)

あなたは誰の声を聞きますか

聖書朗読 箴言 1:8~9

そしてイエスは言われた。「聞く耳のある者は聞きなさい。 マルコ 4:9*
(*訳注：マタイ 11:15 とマタイ 13:9にも同じ御言葉があります。)

子ども時代には、よく話を聞いて学んだものです。しかし、今の時代は簡単ではありません。私たちは情報に溢れた世界に生きています。情報は否応なしに入ってくるし、特定の事実や立場や考えに賛成したり反論するのをひっきりなしに耳にします。それは、時間をかけて価値のある忠告に耳を傾けずに、早急に結論を出してしまうことに繋がることがよくあります。

ソロモンは若者たちに両親の忠告を敬うように教えました。両親の賢明なアドバイスから得る利益をよく考慮して、それを重んじるように、そして、神様に畏敬の念を持ち続けるようにと諭しました。当時の最高の賢者であったソロモンはもちろん、神様のみこころにかなった生き方をするためには、物事の決断をしたり、進むべき方向を決めたりするのは、神様への信仰がすべての歩みを導くのだということを理解している者たちの助けによらなければならないと知っていたと思います。

もしあなたが、どういう方向に向かって歩いたらよいか迷った時は、かつて同じような歩みをした人の体験を注意深く聞いてみてください。その人があなたを愛し大事に思っている人なら尚更です。体験を話してくれるだけでなく、心の底からあなたに向き合ってくれるでしょう。

私にとっては、その発言が真の価値がある人たちとは、まず神様に聞くことから始める人たちです。知識は豊かにありますが、知恵はまれです。何を知っているかではなく、その知識を使って何をするかが大事なのです。感謝なことに、私たちは知恵の唯一の真の源につながるすることができます。それは神様の愛とみことばです。

讚美歌 85 主の真理は新磯の岩

祈り 親愛なる主よ。何かを話す時も、何かをする時も、あなた様を中心に据えたいという思いをいつも与えてください。イエス様のお名前です。アーメン。

ニューメキシコ州 グランツ / ランディー・ロバーツ